

高砂市新庁舎建設設計業務委託公募型プロポーザル審査結果

1 選定結果

- (1) 最優秀者 株式会社 東畑建築事務所 大阪事務所 (第1提案者)
(2) 次点者 株式会社 石本建築事務所 大阪支所 (第4提案者)

2 選定の概要

高砂市の新庁舎建設に係る基本設計業務及び実施設計業務を委託するに当たり、「高砂市庁舎整備計画基本構想」に掲げた基本理念及び基本方針に基づき、柔軟かつ高度な創造力と技術力とを有する設計者を選定するため、高砂市新庁舎建設設計業務委託公募型プロポーザル募集要項により公募を行い、高砂市新庁舎建設設計者選定審議会における審議を経て、最優秀者及び次点者を選定した。

3 高砂市新庁舎建設設計者選定審議会委員

会 長	末包 伸吾	神戸大学大学院教授
副会長	長濱 伸貴	神戸芸術工科大学大学院准教授
委 員	工藤 和美	明石工業高等専門学校教授
(順不同)	大井 史江	武庫川女子大学准教授
	戸田 隆彦	兵庫県県土整備部住宅建築局営繕課長
	富田 康雄	高砂市副市長

4 選定までの経過

平成28年10月18日(火)	第1回高砂市新庁舎建設設計者選定審議会
平成28年10月25日(火)	募集要項等の公表
平成28年11月15日(火)	参加表明書等の受付期限
平成28年11月22日(火)	第2回高砂市新庁舎建設設計者選定審議会 (一次審査)
平成28年11月25日(金)	技術提案書の提出要請
平成28年12月22日(木)	技術提案書等の受付期限
平成29年 1月16日(月)	第3回高砂市新庁舎建設設計者選定審議会 (二次審査) 公開プレゼンテーション及びヒアリング

平成29年 1月18日（水） 市長への答申

5 審査経過

(1) 第1回選定審議会（平成28年10月18日（火））

高砂市新庁舎建設設計業務委託公募型プロポーザル募集要項及び評価選考要領について審議を行い、決定した。

また、二次審査において、地震による液状化対策について意見を聴くため、土質工学の専門の学識者にアドバイザーとして出席を求めることを決定した。

(2) 第2回選定審議会（平成28年11月22日（火））

プロポーザル募集の公告を行ったところ、参加資格を有する5者から参加表明書の提出を受けて、一次審査として次の項目について審査を行った。

ア 業務実績、管理技術者及び主任技術者の実績等

イ 業務の実施方針（高砂市庁舎整備計画基本構想に掲げた5つの基本方針に沿った本設計業務の考え方、設計チームの業務取組体制、設計過程における市民参加の考え方、業務実施上特に配慮する事項）

以上について、書類審査並びに評価を行った結果、5者全てを二次審査の対象者として、技術提案書の提出を求めることで決定した。

(3) 第3回選定審議会（平成29年1月16日（月））

二次審査の全対象者から提出された次に掲げた特定テーマに対する技術提案書等について、プレゼンテーションとヒアリングを公開で実施し、審査及び評価を非公開で行った。

なお、この審査において、土質工学の専門の学識者である明石工業高等専門学校の鍋島康之教授にアドバイザーとして出席を求め、地震による側方流動を含む液状化への対策などについて意見等を伺った。

ア 特定テーマに対する技術提案

(ア) 市民の生命と財産を守る安心安全の庁舎

(イ) だれもが利用しやすく市民に開かれた庁舎

(ウ) 効率的な配置・整備計画

(エ) その他の提案

イ 設計費見積額

技術提案に併せて各対象者から提出された設計費見積額を確認のうえ、評価に加算した。

この結果、評価点の合計が最も高い提案者を最優秀者に、次に高い提案者を次点者に選定した。

順位	提案者	技術提案 (240点満点)	設計費見積額 (10点満点)	評価点合計 (250点満点)	備考
1	株式会社東畑 建築事務所大 阪事務所	167.0点	10.0点	177.0点	第1提案者
2	株式会社石本 建築事務所大 阪支所	165.0点	1.5点	166.5点	第4提案者
3	A者	160.0点	5.4点	165.4点	
4	B者	163.0点	1.0点	164.0点	
5	C者	142.0点	3.5点	145.5点	

※ 審査中は公平性を保つため、提案者名は伏せて審査を実施した。

6 講評

選考方法として、参加者の実績と業務の実施方針を評価する一次審査と特定テーマに対する技術提案等を評価する二次審査の二段階方式で実施した。

また、一次審査の評価点は二次審査に持ち込まない方式とした。

一次審査では事務所の評価や配置技術者の資格・技術力と業務の実施方針について評価したが、全ての参加表明者がいずれの評価項目についても参加条件を満たしており、5者全てを二次審査で評価することとした。

二次審査では、「市民の生命と財産を守る安心安全の庁舎」、「だれもが利用しやすく市民に開かれた庁舎」、「効率的な配置・整備計画」、「その他の提案」の4つの特定テーマについて、公開プレゼンテーション及びヒアリングを行い、その的確性、創造性及び実現性を考慮して総合的に審査及び評価し、併せて設計費見積額について評価した。

各提案者とも高砂市庁舎整備計画基本構想のほか、高砂市の地域特性、周辺環境との調和等を十分に理解した上での提案がなされており、一部では的確性や実現性に課題があるものが認められるものの、全体的には適切な提案がなされていた。

最優秀者に選ばれた株式会社東畑建築事務所大阪事務所は、他の提案者が中高層での提案の多いなか、あえて低層にすることで、誰もが使いやすく、市民に開かれた庁舎と

なる提案や緩やかな曲面とした庁舎沿いに通り抜けを設けることで、まちの往来を引き込み、ふれあい、交流を創出する提案を高く評価した。

次に、次点者となった株式会社石本建築事務所大阪支所は、石の宝殿を思わせるデザインで、市民にも開放できる親しみやすい議場についての提案と結びのまち高砂にふさわしい「尉と姥」の形を庁舎のかたちに現すなど高砂市を十分理解した提案を高く評価した。

その他3者の提案についても、各自のこれまでの実績と技術を十分に発揮された提案であったが、最優秀者及び次点者の方が相対的に高い評価となった。

最後に、本プロポーザルに参加され貴重な時間を費やして真摯に努力していただいた関係各者に対し心より感謝するとともに、今後、市民の意見を伺いながら市民に親しまれ、高砂市の誇りとなる新庁舎が整備されることを祈念いたします。